沿革概要	主ナル會員氏名
大正九年三月頃大島町三ノ五六平沢計七（当時純労働者組合員）ガ自宅ニ於テ労働問題研究会ヲ組織シ左司富太郎出井紀作渡辺政之輔加藤高寿等之ニ加盟セシモ平沢計七ノ変説ニ憤慨シ脱会シ別ニ会名ヲ募リ友愛会ニ入会シ大正九年十月頃亀戸町字柳島五、出井紀作方ニ友愛会亀戸支部ヲ置クアリ友愛会本部ノ承認ヲ経タルモ大正十年一月頃黒色労働組合ト改名シタルヲ以テ友愛会東京聯合会長棚橋小虎ハ黒色労働組合ハ友愛会ニ於テ認メズトテ厳諭ノ結果遂ニ友愛会本部直属トシテ止ヲ得ス認ムルコトヽナリタルモ已ニシテ現在ニ於テハ毎月十日二十日ノ二回主義者和田久太郎方ニ到リ主義研究ヲ為シ居ル状態ナリ	吉田文藏 坂野良藏 野中俊麟 鈴木政 渡辺末五郎 川崎林之助

名称位置	創立年月日 会員数	主義綱領其他	機関紙	役員氏名
統一労働党 足立区市ヶ谷町六番地朝日光方	大正十年十一月廿日 十名位 常ニ変化ス	一、民権ヲ伸張シ自由平等ノ大義ヲ闡明ニ努ム 一、正義公道ヲ旨トシ公利公益ヲ図ルヲ以テ目的トス 一、国家ニ対スル責任ヲ重シ相互ニ戒飾ス	労働國	主盟 朝日定二 幹事 平野松右ヱ門 朝日末吉 山田栄造 平和源太郎 平和俊雄 朝日秀雄 福島則之
労働共隆會 四谷区旭町一番地	大正八年六月十四日 一、五〇〇名	一、皇室ヲ尊崇シ国民全体共存ニ立脚シ労働者ノ生活改善ヲ期ス 一、資本家ト労働者トノ協調ヲ図リ労働争議ノ調停ニ尽力シ公正妥満ナル解決ニ努ム		常任幹事 新井京太 藤倉隆 月島支部長 沢田喜六 城北支部長 栗原安次郎 丸ノ内支部長 寿永長太郎 芝浦支部 佐藤格次郎 古石場支部 大橋初太郎 大門支部 石黒国作